

土木学会 原子力土木委員会 リスクコミュニケーション小委員会（第2期）
第2回小委員会 議事録

1. 日時：2023年12月13日（水）10:00-12:30
2. 場所：Zoomによるオンライン会議
3. 出席者：奈良委員長、荒川委員、桑垣委員、中村委員、松村幹事長、蛭沢常時参加者、小長井常時参加者、武田常時参加者
4. 資料

資料1 第1回小委員会議事録（案）（松村幹事長）

5. 議事要旨

リスコミ小委員会（第2期）の第2回となる今回の小委員会では、議題として、原子力学会秋の大会での発表について、土木学会論文集への投稿論文の査読コメントと対応について、インタビュー調査について取り上げ、意見交換を行った。

原子力学会秋の大会での発表については、質疑応答の概要が紹介された。関連して学会の違いの深堀についての意見があり、学会内の属性による違いの分析と同様に今回の調査範囲ではないが、学会間の連携のための今後の課題となり得るといった意見もあった。

投稿論文の査読コメントと対応については、著者の委員から対応方針が紹介され、意見交換を行った。追加情報などがあれば後日共有することとし、それらも踏まえて論文を修正・再提出することとなった。

インタビュー調査については、実施時期や要領などについて広く意見交換を行った。時間的、予算的な制約から、調査は、次年度に本格実施することとし、今年度は、そのための項目や論点を設定することを目的とするプレディスカッションの位置づけで、市民と行政の方それぞれ1名にインタビューする方向となった。

その他、委員から、電中研が作成中の原子力事業者向けのリスコミのガイド案について、当小委員会への意見照会の依頼があり、対応することが了承された。また、次年度の研究討論会の題材を当小委員会から提案可能か、原子力土木委員会より打診があり、前向きに検討することとなった。

6. 今後の予定

論文については著者の先生方で検討を進め、学会に再提出する。インタビュー調査のプレディスカッションを今年度中に実施し、次年度の実施要領等を固めていく。次回小委員会は3月頃に開催する。

以上